

山極 壽一 総合地球環境学研究所 所長

1952 年東京都生まれ。京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学。理学博士。ルワンダ共和国カリソケ研究センター客員研究員、日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科助教授、同教授、同研究科長・理学 部長を経て、2020 年まで第 26 代京都大学総長。人類進化論専攻。屋久島で野生ニホンザル、アフリカ各地で野生ゴリラの社会生態学的研究に従事。日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、日本学術会議会長、総合科学技術・イノベーション会議議員を歴任。現在、総合地球環境学研究所 所長、環境省中央環境審議会委員を務める。著書に『人生で 大事なことはみんなゴリラから教わった』（2020 年、家の光協会）、『スマホを捨てたい子どもたち―野生に学ぶ「未知の時代」の生き方』（2020 年、ポプラ新書）、『京大というジャングルでゴリラ学者が考えたこと』（2021 年、朝日新書）など多数。